



The Y's MEN's CLUB of

もりおか



<VOL126.2018.6>

もりおかクラブ事務所：〒020-0804 盛岡市本町通3丁目1-1 Tel 019-623-1575 盛岡YMCA内  
盛岡YMCA HP <http://www.ymcajapan.org/morioka/> 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

「主題」

|           |                       |
|-----------|-----------------------|
| 国際会長      | Henry Grindheim (NOR) |
| アジア地域会長   | Tung Ming Hsiao (台湾)  |
| 東日本区理事    | 栗本 治郎 (熱海)            |
| 北東部長      | 鈴木 伊知郎 (宇都宮東)         |
| もりおかクラブ会長 | 井上 修三                 |

「ともに、光の中を歩もう」  
「ワイズ運動を尊重しよう」  
「広げようワイズの仲間」  
「距離に負けるな北東部、各クラブの個性を磨こう」  
「原点に戻って 20周年をめざそう！」

今月の聖句 マタイによる福音書 4章4節



「人はパンだけで生きるのではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる。」

|      |       |
|------|-------|
| 会長   | 井上 修三 |
| 副会長  | 三田 庸平 |
| 書記   | 濱塚 有史 |
| 会計   | 大関 靖二 |
| 担当主事 | 小川 嘉文 |
| メネット | 井上 優子 |

7月定例会のご案内

日時 平成30年7月14日 (第2土曜日) 18時30分  
場所 JARAN 5F 2,000円  
会長交代式を行います。  
第二例会 7月20日(第3金)  
場所 盛岡YMCA本町センター

井上会長巻頭挨拶

2017~2018年度会長を終えて



井上会長

「原点に戻って、20周年をめざそう！」を会長標語に掲げ、この一年を走って来ました。この標語には発足当時のメンバー数に限りなく戻そうという現実的な思いもありました。貴重な2名の新メンバーを迎えることができたのは大きな喜びです。

当クラブ第一目標は盛岡YMCAを支援すること。これはぶれていないと自信を持って言う事ができます。2017年9月23日の「第1回盛岡YMCAチャリティーラン」成功を目のあたりにして、盛岡YMCAの底力を思い知らされ、同時に人と人は繋がっていることも実感いたしました。未来を担う子ども達の成長過程で重要な役割を担っているYMCAの働きに微力ではあっても関わることができることはこの上ない喜びです。また、盛岡YMCA内に新たに立ち上げられたユース委員会にクラブメンバーが携わっていることも、区で「ワイズ・YMCAパートナーシップ検討委員会」が設けられている現状で、偶然ではありますが、先進的な動きと他からは捉えられそうです。

これらの動きも、他から影響を受けたものではないということがこれまた、おおいに誇るに値することと自負しております。

私の後、三田庸平メンが2年間会長を務めていただくことになり、おおいに期待をしてバトンを渡す事にいたします。ありがとうございました。

6月定例会の報告

平成30年6月9日(土) ホテル東日本豪華にて開催 井上、井上優子、大関、三田、長岡、魚住、中原、山口、濱塚、小川(敬称略)。 ゲスト、浅沼慧さん(しどう)、中村涉さん(チャン)以上盛岡YMCAスタッフ。小野寺保乃香さん(チーズ)、伊藤陸さん(ショッカー)以上盛岡YMCAボランティアリーダー。以上14名の参加で開催されました。

2017~2018年度の最後の例会を迎えました。今年度で7年の長きに渡りもりおかワイズメンズクラブと盛岡YMCAを繋ぐ役割をしてくれた担当主事の小川君(さる)が勇退します。代わりに新担当主事に就任してくれる、浅沼慧さん(しどう)、中村涉さん(チャン)の二名が参加してくれました。なんと担当主事が2名の体制になります。小川君7年もの長きにわたりお世話をしてくれて誠に感謝いたします、ありがとうございました。浅沼君、中村

君これからどうぞよろしくお願い致します。

2017～18年度も間もなく終わります。今年もいろいろな事がありました。第一回目のチャリティラン、何もかも初めてで10回にも及ぶ実行委員会の会議を重ねて成功裡に終わらせました。井上会長は、チャリティランの実行委員長を兼ねておりました。クラブ会長も2年の長きに渡り務めていただきました、たいへんご苦勞様でした。お仕事と、会長と、実行委員長。3足のわらじを履いてきました。あ、アジア大会の相談役もやっていたね、4足でした。頭がさがります。体には十分ご注意くださいクラブは楽しく行っていきましょう。昨年12月に芦屋クラブの20周年記念例会に参加したときは厚いおもてなしをいただき、感謝しております。もりおかクラブも長くワイズの活動を行っていきましょう、20周年をめざします。さあ、いよいよ新年度に入っていきます。会長も三田メンにバトンタッチです、三田メンこれから2年間会長をよろしくお願い致します。全面的に協力体制を引いて三田メンが困らないように盛り立てて行きましょう。東西日本区の中でたぶん一番若いクラブ会長の誕生です。

### 小川担当主事からのメッセージ 担当主事 小川嘉文

もりおかワイズメンズクラブの担当主事を務めさせていただき7年。本当にあつという間であり、沢山の方々と出会うことができた貴重な時間となりました。

クラブの皆さまには、人と繋がる事の喜び、そして様々な人と繋がる事によって自分の人生が豊かになっていくことを教えて頂きました。今後、担当主事という立場ではなくなりますが、また皆さまにお会いできる時を楽しみにしております。これから

鍛えられる人となれるよう努めてまいります。今自分がYMCAにもYMCAのスタッフとして、多くの方に、人と繋がる事の喜びを伝えられること、そして今まで私と出会い、関わってくださったすべての方々に心より感謝申し上げます。7年間本当に有難うございました。こちらこそ、有難うございました。もりおかクラブ一同  
**新担当主事のお二人をご紹介します。**



中村渉さん(チャン) 浅沼慧さん(しどう) 小川嘉文さん 新会長三田庸平メン



年度末の6月定例会、「チーズが座敷わらし」みたいた。

## 第21回東日本区大会に参加して。



### 大関靖二メン、三田庸平メン合作

6月2日(土)～6月3日にかけて第21回東日本区大会(沼津)に参加してきました。もりおかクラブからは、井上会長、井上メネット(次期メネット委員長)、三田メン、長岡メン、大関の5名が参加してきました。金曜日の夜中に長岡車で出発。8時間近くの長距離ドライブでした。8時半頃に沼津のプラザヴェルデに到着。そこから、まずは物品販売の準備。盛岡からは、わかしお石鹸を販売いたしました。何年も石鹸の販売をしていますので以前に購入された方は必ずと言っていいほど購入してくれます。ちょっと重いのが玉に傷、ですがありがたい事です。10時30分からは井上会長は代議委員会、三田メンはオブザーバー、井上メネットはメネットアワーに参加し役目を果たしてきました。13時からいよいよ全員参加の大会がスタートです。オープニングセレモニーでは、沼津学園飛龍高等学校和太鼓部の演奏が行われ、一言で言い表せないくらいの大迫力の演奏でした。会場が大きく跳ね上がるような一体感ある演奏で、体全体が震え上がってしまいました。太鼓の演奏で感動を覚えたのは初めてだったかもしれません。続いてバナーセレモニーです。北東部のバナーが初めて披露されました。井上会長も堂々と参列しましたが、会長全員が舞台上に登壇するため重なりあってしまい全体やく見え

ず残念でした。(盛岡の大会の時は、各部毎に登壇してもらった為、今まで無かった各クラブのバナーがよく見えた事を思い出します。)



披露北東部バナー 中央がもりおかクラブ

開会式です。来賓の祝辞がありましたが、舞台上の万国旗の為来賓の顔が隠れてしまい見えませんでした。工夫が必要ですね。14時30分からはメモリアルアワーです。今期中にお亡くなりになった方を偲んでの紹介です。クラブに入会して10年が過ぎ、今までは知らない方ばかりでした。今回は何人か知っている方もいて寂しい思いでした。休憩を挟んで、14時50分から東日本区アワー①がスタートです。栗本理事からは会員増強を目標にしてきたが、微増にしかならずこれからも引き続き努力して行こうとのお話がありました。(現在892名)。年次代議委員報告、各部長による活動報告がありました。スクリーンを使い簡潔に解りやすかったと思います。その後、東日本区大震災の支援報告清水弘一さんがスライドにて行われましたが、いつ見ても心が痛みます。又、九州北部豪雨災害の支援報告を YMCA の光永尚生さんが行いましたが、両災害ともまだまだ支援が必要だと出席者全員が感じているようでした。16時40分からは記念講演。今回の講演は皆さんもご存知のバルセロナオリンピック平泳ぎ200m 金メダリスト岩崎恭子さん。「幸せはいつも自分でつかむ」という題でのお話でした。14歳では持っていないようなメンタルの強さ。14歳で経験



金メダルを手に岩崎恭子さん

したマスコミの 凄さ。家族への感謝。引退を決意した時の話。母親になって子供への声かけの話など様々な目線での話を通して、幸せをつかんだ話をして頂きました。心に響く素晴らしいお話をして頂いたと感じました。彼女が大事にしている事、1、幸せだと思うこと。2、自分に素直であること。3、永縁を大切にすること。との事でした。18時30分からはお楽しみ晩餐会です。今回の総登録者数は477名で近年になく多数の方の参加になったとの事です。(ちなみにもりおかクラブの大会時は437名)会場ももりおか同様、会議、晩餐会が同一場所にあり、宿泊施設も近くで参加しやすい大会でした。料理、飲み物共、誠に申し分なく満足できるものでした。晩餐会では仙台青葉城クラブともりおかクラブが一緒のテーブルでした。いろいろな話をしました、各部の出し物も行われ、笑いあいの晩餐会が行われました。もちろん大関さんは絶好調でしたよ。みんなを笑わせていました。さすがです(^△^)二次会も行われました。大関さんの隣でたくさん笑っていた気がします。1時間位いてホテルに戻りました。あっという間に1日目が終わりました。翌、6月3日(日)は東日本区アワー②からスタートです。東日本区の事業主査、各委員長の年間活動報告と各種表彰が行われました。もり

おかクラブは残念ながら登壇して理事から直接表彰状を受け取る事ができませんでしたが、各種の献金をして頂いた事による表彰状は頂いてきました。会員増強事業においては努力賞をいただきノンドロップ賞を受賞してきました。メネット委員会からは



井上優子メネット委員長の引継

もりおかクラブメネット会に特別表彰が授与されました。井上次期メネット委員長にエールを送り、クラブとしても協力していきましょう。11時からは理事、役員引き継ぎ式です。栗本理事(熱海クラブ)から宮内友 弥メン(東京武蔵多摩クラブ)に厳かのうちに引き継ぎがなされました。次期宮内理事は所信表明の中で「トップダウンではなく対話型としての全員参加してもらう。又、会員増強については引き続き勧めて行く。」との力強い表明がなされました。11時55分からは閉会式です。大会旗が沼津クラブから東京サンライズクラブに引き継ぎされました。大会実行委員長の 大村メン(沼津クラブ)から大会に至るまでの苦勞と参加してくれた方々へのお礼の言葉があり、無事、第21回東日本区大会が終了しました。最後に、静岡の沼津まで車を出していただき運転をしてくれた長岡メン、又、運転の応援をしてくれた三田メンに感謝いたします。又、井上会長からは高速代をスマイルしていただきました。感謝です。皆様本当にお疲れ様でした。

# 「ズリテン盛岡DAON」

## もりおかクラブの状況報告

|         |        |      |       |          |        |          |       |          |
|---------|--------|------|-------|----------|--------|----------|-------|----------|
| 6月の出席率  | 10/14  | 71 % | ゲスト4名 | ビジター1名   | メネット1名 |          |       |          |
| メーキャップ  | 1      | 名    |       | 6月切手     | 20 g   | 累計       | 288 g |          |
| 6月のにこにこ | 16,250 | 円    | 累計    | 40,500 円 | 6月プルタブ | 0 g      | 累計    | 22,350 g |
| 6月 石鹸   | 1,610  | 円    | 累計    | 1,610 円  | りんご    | 0 円      | 累計    | 円        |
| 6月 献金   |        | 円    |       |          | ファンド合計 | 34,410 円 |       |          |

会費の納入をお願いいたします。岩手銀行 松園支店(店番号 082)普通口座 2145674

もりおかワイズメンズクラブ 会計 大関 靖二

### 6月のハッピーバースディ

古澤 久美メネット 6/7

千葉メン 6/26

千葉 真由美メネット 6/28

村上ウィメン 6/7

浅沼慧メン 6/26

誕生日おめでとうございます。

## 第69回岩手大学開学記念講演会開催

6月2日、岩手大学において開学記念講演会が開催されました。岩手大学農学部卒業の前福島県南相馬市長の桜井勝延さんが南相馬市の現状と復興の道のりを紹介しました。津波と原発事故の二重被害の中、市民の避難にバスを独断で手配したことやYouTubeにて現状を全世界に配信した事、その後の人口流出の現状を受けて、福島に人が戻って来るように新しい魅力を発信し続ける必要を訴えた。公演後に行われた、桜井さん、岩淵学長、して我が盛岡 YMCA のボランティアリーダー、ビリケン、キューピー、トラックの女子大生3人を交えて「これからの大学に期待する事」をテーマに討論が行われました。

## 尾河芽生さん(ビリケン)の感想文です。

こんにちは。岩手大学教育学部3年の尾河芽生こと、ビリケンです。6月2日に行われました岩手大学開学記念行事に、教育学部3年の齋藤七彩(トラック)と理工学部3年の小野史織(キューピー)と共に登壇させていただきました。

今年度の岩手大学開学記念行事では、前南相馬市長の桜井勝延氏をお招きし、東日本大震災当時の南相馬市の歩みをお話しいただき、その後、岩手大学学長の岩淵先生と桜井さん、そして私たち盛岡 YMCA のリーダー3人でこれからの岩手大学・岩手大学生に期待すること等についてディスカッションさせていただきました。震災当時、関西にいた私にとって、岩手県出身の

友人の話も、震災復興に関する大学の授業も、震災の大規模さや恐ろしさを切に感じるものでした。しかし、桜井さんの、情報が錯綜する中での原発事故への対応や立ち入り禁止区域発令による市民の避難、置き去りになってしまった家畜動物たちなどについての話を聞き、想像を絶する混乱した悲惨な状況を知り、ひどく心が痛みました。桜井さんのお話や、ディスカッションを通して、私は、震災の記憶を風化させてはいけなく、後世に伝えていくべきだと改めて痛切に思いました。阪神淡路大震災を兵庫で経験した母や祖母の話を私が聞いて育ったように、私も今回この経験を東北に住む者として後世に伝えていかねばという気持ちになりました。この経験を東北に住む者として後世に伝

えていかねばという気持ちになりました。震災から7年が経ちましたが未だ復興していない地域もあります。東北の完全なる復興を願います。



「これからの大学に期待する事」の討論右から、ドリケン、キューピー、トラック  
聞けなくてごめんね、良い行事でしたね。

## 東日本大震災アーカイブス、2012年4月掲載。

### 喜びが海を越えてやって来る。

#### 「越喜来湾の今！」

大船渡市から一つ峠を越えて北上すると、三陸町越喜来(おっきらい)地区です。「喜びが海を越えてやって来る。」と言われる漁業の町です。美しい海は、帆立、牡蠣の養殖、鮑、ウニの産地で、特に鮑、ウニは中間育成施設があり、放流しても十分育つ大きさまで育ててから放流していました。また、定置網も持っており、季節の魚を水揚げしていました。親潮と黒潮が交わる沖合は夏は鰹、冬は鮭が上がり、まさに海と共に生活していた町です。この町も、津波に流されて見るも無残に変わり果ててしまいました。町の中心部が根こそぎ流され、高台にあった家だけが残りました。



無残な堤防と残った家並み

自慢の堤防があったのです。たとえこの堤防を越えてきても、町が流されることは無いと考えていたという事です。そんな人間の安心感をあざ笑うように町のすべてを呑み込んでいきました

でも大丈夫、気仙人はへこたれません。「ねぐなった物はしがたねべ、まだつぐるべ。がんばっぺし。」(なくなった物はしょうがない、また造ろう、がんばろうぜ。) 陸前高田市の人も、大船渡市の人も、三陸町の人も気仙人、逞しいです。「海からの恩恵

でいままで暮らして来た、やっぱり海しかねえべ」。奪い取ったのも「海」です。これからの暮らしを後ろ盾になるのも「海」です。共に生きる、ずうっとこれからもそうなのです。だから、「越喜来(おっきらい)」なのです。

岩手県は第一次産業の復興にいち早く取り組み、昨年8月から今年の若布の出荷のために種付けをいち早く手がけました、もちろん地元の漁家に援助したのです。そして養殖放流の中間育成施設の復興に取り組み、震災前の1、5倍の施設の復興計画を立てました、その半分の施設が完成しています。第一次産業が復興すれば水産加工業の復興、仲買や運輸業も共に復興します。復興に加速がつくのです。頑張れ、岩手三陸。



越喜来小学校と校庭のがれき

足枷は、やっぱりがれきの山です。あれを見ると「気持ちが萎える。」という声を聞きます、つらい思い出の象徴なのです。やっぱりがれきはさっさと処理するに限りません。全国の

皆様、どうぞご協力をお願いいたします。必要な物は、気力と援助、不要な物は涙とがれき。感謝と成功の涙はいいのですが。人と人の繋がり、一つが繋がれば2倍の力、二つ繋がれば4倍の力、繋がり二乗で力がでます。それが気仙人の心意気なのです。さあ海から喜びが越えて来るぞ。

## かきつばたの群落が大変だ〜！

盛岡市山岸の国道455号線沿いに県指定の天然記念物カキツバタの群落があります。ヨシなどの雑草が増えて、カキツバタの寝床を侵食。カキツバタがどんどん減っています。とても見られません。盛岡市は岩手大学と合同で調査を行い雑草の駆除の次期や方法を検討したと言いますが、保存会には伝えず放置しています。なんとやることをしているのでしょうか、盛岡市はなにか変です。この群落の保存に多額の予算を使っても文句は

言いません。税金は有効に使って欲しいものです。



今年のカキツバタ



かつての群落の花

一昨年のシダレカツラの葉枯れに続き今回のカキツバタ心が痛みます。なんとか復活して欲しいものです。

## 編集後記

今年も東日本区大会がおわりました。ワイズの大晦日が近づいてきました。皆様、新年を迎える心の準備はできていますか？

井上メン、小川君ご苦労さまでした。三田メン、会長職よろしくお願ひいたします。長岡は、次年度もブリテンを書き続けます。私より皆様が飽きてこないか、ちょっと心配です。